

## 【自給飼料】 イタリアンライグラスの奨励品種を活用しましょう

令和4(2022)年6月

栃木県芳賀農業振興事務所

経営普及部農畜産課

輸入飼料の価格が高値で推移している今日、自給飼料の増産は飼料費の低減につながります。  
これから播種時期を迎えるイタリアンライグラスは、地域の気象条件への適性や収量、耐倒伏性に優れた **県の奨励品種** (下表参照) を活用しましょう。

### イタリアンライグラスの奨励品種

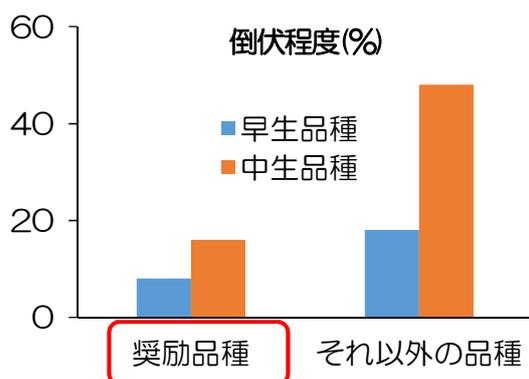
品 種 名	早中晩	草型	草丈 (cm)	乾物収量※ (kg/10a)	耐倒伏性
タチマサリ	早	直立	108	1,560	やや強
ライジン	早	直立	102	1,616	強
ゼロワン	早	直立	107	1,676	強
タチムシャ	中	直立	118	1,539	やや強
さつきばれEX	中	直立	114	1,491	強
フウジン	中晩	直立	115	1,560	やや強

※ 1番草と2番草の合計乾物収量

#### ○奨励品種は倒伏に強いことが特徴です！

収量が多い品種を栽培しても、倒伏しては期待どおりの収量を得ることができなくなります。

→ 奨励品種は倒伏性に強いことが明らかにされています。



#### ○収量アップのポイント

適正な播種時期、播種量により、収量アップを目指しましょう！

- 播種時期：9月中旬～10月中旬
- 播種量：2.0～2.5 kg / 10a

イタリアンライグラスの播種が遅くなる場合は、ライムギなど耐寒性の強い草種への変更を検討しましょう。

